

事業番号	04 09 12	事業改善シート（26年度実施事業分）				<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	在宅重度心身障害児集団療育事業					担当課	部局	健康福祉部	
							課・室	障害者支援課	
総合5か年計画	プロジェクト	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障害者支援の充実					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開					実施期間	S54 ~		

1 事業の概要

目指す姿	在宅の重度心身障害児等とその保護者を合宿させ、双方のリフレッシュも兼ねた集団遊びなどに加えて、医療関係者を交えた学習や、生活指導、機能回復訓練、介助訓練、各種相談を含めた機能回復訓練等を行う団体に対し財政的支援を行う。												
現状	在宅の重度心身障害児を介護している家族の負担は重く、24時間365日続く心労と身体的疲労が、家族の生活に重くのしかかっている。一方で、継続的な療育により、在宅重症児の心や知を育て、生活や人生の質を高めるとともに、障害児の可能性を追求するためには、同居する家族等が機能訓練等の専門的な知識を身につけて、介護に当たることが重要であるが、団体の主催する事業参加者は例年ほぼ横ばいになっている。												
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 県全域を対象とした事業であるため。 在宅重度心身障害児集団療育事業補助金交付要綱										
	県民との協働による実施：検討中												
事業内容	① 成果目標(H26)  在宅重度心身障害児及びその家族にとって数少ない外出の機会を保障し、障害の軽減や生活能力の向上を図り、将来の社会参加へとつなげていく。												
	② 事業内容 (単位:千円)												
	項目		実施方法		H26実施内容			H25	H26				
								(当初)	(要求)	(予算案)			
	在宅重度心身障害児集団療育事業補助金給付		補助金		事業を実施する団体に対して予算の範囲内で対象経費に補助金を交付する			2,060	2,060				
					合計			2,060	2,060	0			
事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H25末(見込)	H26			H27目標
		当初予算	2,060	2,060	2,060	2,060	目標			成果	達成状況		
		補正予算											
		合計(A)	2,060	2,060	2,060	2,060							
	Aの財源	国庫支出金						団体実施事業参加人数	325人	300人			
		県債											
		その他(基金繰入金)	2,060	2,060	2,060	2,060							
		一般財源											
	決算額(B)		2,060	1,712									
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10								
	概算人件費(C)	826	826	826	826								
	概算事業費(B(A)+C)	2,886	2,538	2,886	2,886								
指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		(指摘事項等)					(対応)						
要求からの主な変更点													